

明応四年 一四九五 「新撰菟玖波集」完成。

文亀元年 一五〇一 都を離れて会津へ向う。

永正二年 一五〇五 芦野を訪れ永住を決意する。

永正五年 一五〇八 古河公方足利政氏に迎えられ、古河に移住。

永正七年 一五一〇 六月六日、古河で死去。

### ● 瓜生岩子

文政十二年 一八二九 二月十五日、若狭屋渡辺利左衛門の長女として生まれる。

天保八年 一八三七 父死去、家焼失。母の生家で瓜生姓を名のる。

天保十三年 一八四二 若松の医師、叔父の山内春瓏にあずけられる。

弘化二年 一八四五 佐瀬茂助と結婚。

文久二年 一八六二 夫茂助死去。

文久三年 一八六三 母死去。熱塩の山形屋にうつる。

明治二年 一八六九 小田付幼学校をひらく。

明治四年 一八七一 上京して救養会所に学ぶ。